

医療・介護等関係者を対象とした事例検討会 アンケート結果

2024.10.16 下田会場

出席者 47名 アンケート回答名

1. 回答者の働く事業所の所在地

東伊豆町	河津町	下田市	南伊豆町	松崎町	西伊豆町	未回答	計
		31	9				40

2. 3 回答者の所属と職種

	医療 機関	薬局	介護 施設	介護 事業所	福祉 施設	福祉 事業所	社協	包括	行政	その 他	計
医師	2										2
歯科医師											
看護師	9										9
薬剤師		2									2
歯科衛生士											
理学療法士											
作業療法士											
言語聴覚士											
介護支援専門員				11				1			12
相談員			1								1
ヘルパー											
介護職員			2	2 (1)							4 (1)
栄養士											
社会福祉士	1										1
保健師								2	4		6
事務	1										1
その他			1			1					2
計	13	2	4	13 (1)		1		3	4		40 (1)

※ () は兼務

4. 勉強会について

評価【①大変参考になった ②参考になった ③参考にならなかった ④どちらでもない】

(1) 今回の勉強会、内容はいかがでしたか。	評価				
	①	②	③	④	計
	28	11	0	0	39

【感想】

- 多職種の方の意見を聞いて良かった。今後、多問題が増えていくので関係性作りが必要と感じた。
- 普段業務を行っていると考えない所、思いつかない意見が出て視野の狭さを実感した。自分としても今後に生かせると思います。
- 色々な職種からの意見が聞けたので良かったと思いました。今後訪問時にもいろいろな問題を抱えている利用者様と関わっていくと思います。今回の事例検討会での学びを生かして関わっていきたいと思いました。他、サービスとの情報共有・連携をしてご利用者様家族と関わっていきたいです。
- 多問題家族に関わる際、どこまで介入が必要なのか？どこまで支援できるのか？つなぎはどこか…など考える事が多いと思います。ケアマネジャー一人でよりか多職種や事業所内で共有することで少し楽になるのかな？と感じました。
- 他の職種からの視点もあり、グループワークでの意見はとても参考になりました。
- 様々な職種の方の考え方を聞くことができて良かったと思います。
- 最近、引きこもりやうつ病を抱えているケースもあり参考にしたいと思います。
- 様々な職種の視点からの意見で大変参考になった。事例としては難しかったが勉強になった。今回のような会はとてもありがたいです。
- 一小児科医でも参加させて頂き、役に立つことがある可能性があることがわかりました。
- 県の保健師はケアマネさんと比べて直接患者さんと関わる機会が少ないが、もっと積極的に関わってほしいと思いました。より広い視点で支援できるようにしていきたいと思います。
- 他事所間との連携（ケア会議等）が必須と感じた事例だった。
- 色々な考え方・思いが聞いて勉強になりました。様々な家族がいる中で、それぞれの生活にふみ込んでいく事が、こんなにも大変な事とは思いませんでした。
- いろいろな意見が聞いてよかった。ケアマネだけではなく、多職種の方の考えや思いなど聞くことができとても勉強になりました。ありがとうございました。
- 職種の違いでもの見方捉え方の違いがありとても勉強になりました。
- 長女様は多くの介護を抱えて大変だと感じました。各、関係機関の役割を把握しておく事が重要だと感じました。
- 多職種の意見を伺える良い機会でした。久しぶりの参加でしたが、楽しくGWでき、とても良かったです。
- 抱え込む対象者さんご家族への支援の入れ方は難しいと感じていたところでした。逆依存、逆に抱え込むと落ち着くのでは…など見方がありとても勉強になりました。多問題の家族・支援者が少ない家族多いと思います。またこのような事例で検討できればと思います。
- 介護職員なので、今回のような事例を聞いてとても大変だと感じました。主介護者にどのような対応をするにか？していかなければならないのか？考えさせられました。

- 様々な職種の方々と GW をする事によって、1 つの課題・解決法が広がりを見せてくれたと思いました。とても勉強になりました。ありがとうございます。
- 様々な職種が集まって、事例を検討する中で、自分にはない視点を多く学ぶことができた。今後自分が悩んでいる人に、多くの選択肢を提示することができるように、今後も学んでいきたい。
- 家族の問題を抱える介護者に対して、医療サービスだけではなく行政にも相談していく事が参考になった。
- 直接担当している患者 A の相談ではなく、A の長女への支援についての話し合いだった為新しい視点での話し合いができたと思う。
- 多職種で様々な意見を聞くことができとても勉強になりました。
- 自分自身、相談支援を行う中で“近くにいる家族”に焦点がありがちですが“他県にいる家族も巻きこむ”ことも大切だと感じました。どうしても行政のサービス（難病や引きこもり）は利用する機会が少ないが、今後勉強したいと感じた。
- 自分だけでは考えつかない案・サービス・考え方、大変勉強になりました。
- 医師・ナース・CM の連携がもっと必要だと思いました。
- 行政のサービスの利用について、わかってよかったです。
- 事例について色々な考え、意見を知ることが出来てよかったです。
- いろいろな意見を聞くことができ参考になりました。
- CM さんが誰かと相談できていたか・できる環境なのか心配。こんなことして大丈夫かな…と思い過ぎると遅れるのかなと思い（相手を思うことが強いゆえ）、自分だったら動けるのかな…ととても苦しい気持ちになりました。このようなケース多いのであれば、よい例（うまくいったケース）を共有できれば悩む時間も減るのではないかと・悩む家族が少なくなるのではないかと考えます。
- 今回の事例の対象は、とてもストレスフルの状態となっていた。もはや何をしたら良いのか解らなくなっていたと思います。大変な家族が多くある事を再確認できました。
- 多職種が混ざってのグループワークで、視点の異なる意見を伺えてとても参考になりました。
- それぞれの立場の考えから多くの意見を聞く事ができ大変参考になりました。相談する・言える事・話せること、それを分けつなげる力これからも励みたいと思いました。
- グループワークでそれぞれの専門職の知識を持ち寄った話ができとても勉強になりました。
- 患者さんはその本人ひとりのはずですが、医療者・介護者が各々別の像をみているようなところがあるのだなあと、今後の課題として感じ大変勉強になりました。ケアマネさんに大変深く悩ませてしまいました。今後は NS としてもっと患者さんの背景にも一緒に参加して問題解決に向かえるようがんばります。
- みなさんの意見を聞いて本当に勉強になりました。ありがとうございます。また次回も参加したいと思います。お願いします。

【 事例検討会で取り上げて欲しい内容・支援センターへの要望など 】

- 多くの課題を複合的に抱える事例検討（家族疎遠・生活困窮・サービス少ない・独居など）
- 今日話し合ったこと、さらに深く意見のあった県の難病担当者にこの様なケースだったらどうアドバイスしたのか等伺いたいと感じました。
- 行政機関のサービスの内容・相談への対応連携など詳しく学びたいです。
- ケアマネ以外からの事例もおもしろいと思います。
- 地域の医療関係者（Dr）との交流会みたいなのをやってもらいたいです。（顔つなぎ）

- 事例検討会でなくても良いので、防災についてグループワーク等を行いたい。
- 多職種連携の研修など
- ①認知症夫婦 ②複数受診者 ③歩行等の身体的不自由がない重度認知症の生活対応